

Ingres 社がクラウドベースのデータ分析サービスを開始

～Yellowfin と VectorWise を利用～

分析・レポート向けに革新的なデータベースを提供する Ingres 社がクラウドベースの非定型分析・レポートサービス、**SkyInsight** を発表しました。高速データベース **VectorWise** を使用することにより、これまで **BI**、**DWH** システムではネックになりがちであった処理スピードという問題点をクリアし、クラウド環境下で大量のビジネスデータを分析し、その隠れた意味、傾向を探り出すことができます。

「今回のサービスは、企業が保有するデータをどのように利用するかという点において非常に大きな意味を持ちます、われわれ Ingres 社にとっても今後のビジネス展開上、極めて重要な意味を持つサービスになります。データ分析、あるいはビジネスインテリジェンスは企業内におけるコスト部門というだけでなく、新たな収益源になり得ます。そのためのサービス基盤を極めて早く築くことができるようになります。**SkyInsight** を利用することにより、既存データを利用したデータ提供サービスという新しい収益ビジネスが現実的なものとなりました。」と Ingres 社の CEO、**Terry Garnett** は言います。

「われわれは、**Yellowfin** を提供することにより、ビジネスユーザにおける分析・レポートの障害を取り除き、ユーザにデータの利用を開放し、加速しています。ユーザ部門に **BI** ソリューションが広く浸透することにより組織に洞察力が備わると考えています。更にそれがタイムリーな行動につながり、分析システムから高い **ROI** が期待できることとなります。**SkyInsight** により組織内のあらゆる人がエンタープライズ・レポートやデータ分析を早くそして簡単に行えるようになります。」と **Yellowfin** 社の CEO、**Glen Rabie** は言っています。

SkyInsight の特徴と得られるメリット

クラウド環境で非定型、セルフサービスのデータ分析をし、有用な情報を得るには、データのアップロード、更新、レポート作成などの手間がかかります。**SkyInsight** はセキュリティを十分に考慮したマネジドサービスであり、データ管理者に最新のツールを提供することによりそれらの障害を取り除いています。

- ・ 非定型分析：利用企業のユーザはデータを転送し、分析、レポート、ビジュアライズするだけです。Ingres 側でハードウェアの準備・設定、システム管理、ネットワーク管理、ストレージ管理、セキュリティ、バックアップ、メンテナンスなど

を行います。

- データビジュアライゼーション : **SkyInsight** では最新の BI ツールを利用し、一般のビジネスユーザがデータを柔軟に分析できるようになっています。
- 高速検索 : **SkyInsight** では高速データベース、**VectorWise** を使用し、思考スピードを止めることなくビジネスデータの傾向を読み取ることができます。トランザクションデータを非常に簡単にしかも素早く分析することが可能になりました。高速検索を可能にするために計算済みのキューブを作成することなどは必要ありません。IT 部門に依頼して準備してもらうまで待つということがなくなるわけです。
- 使いやすさ : トレーニングは特に必要ありません。Web ブラウザーを使えるだけで十分です。**Ingres** がセキュリティ、暗号化、アップデート、レプリケーション、バックアップなどを行います。利用者はビジネスそのものに集中することができます。

SkyInsight が利用されるケース

SkyInsight はあらゆる業務・業種で利用することが可能です。利益に直結するデータ分析力を一般ユーザに提供することによりビジネスに直接的な利益をもたらします。しかも IT 部門に依存する必要はありません。**Ingres** 社が最近行ったクラウド環境におけるデータ分析の利用に関する調査によれば、以下の 3 点が現在のニーズとして挙がっていました。

- IT 部門の関与が不要 : IT 部門が関与することなしにサービスを利用したい。つまり IT 部門の都合で待たされることなく、ビジネス上の変化に素早く対応したい。
- 柔軟な分析 : **Excel** などのツールでは処理しきれないほどに巨大化したデータに対して様々な角度から分析をしたい。
- モバイル分析 : 社外からでも簡単に社内データにアクセスし、分析をしたい。

「企業は、クラウドコンピューティングの高まりと共に、“クラウド分析”の可能性、現実性に関して検討を始めています。そのためには分析するデータがクラウドの中に存在する必要があります。この点は重要です。」と **Gartner Group** の **Bill Gassman** は最近のレポートで言っています。

「多くの C レベルの役員にデータ分析、あるいは BI に関してインタビューして分かったのは、従来の社内ソリューションよりも早く導入できるセルフサービスのソリューションが望まれているということです。既に多くの負荷を負っている IT 部門にこれ以上過度の負荷をかけたくないという背景があるようでした。」と **SkyInsight** の立ち上げプロジェクトで事前調査を行った調査会社 **Sand Hill Group** の創設者、**M.R.Rangaswami** は言っています。

Ingres 社は 222 人の BI、データウェアハウス、データ分析担当者に対してサーベイを行いました。それによれば、既に 35%がクラウド環境をビジネスに使用しており、36%が近い将来使用するとの回答がありました。また 50%の回答者がクラウド環境を利用する最も大きなメリットの一つがメンテナンスが基本的に不要ということを挙げています。更に、クラウド上でのデータ分析に関しては、63%の人が価値があると回答しています。

次に、今後 1～2 年以内にクラウド環境で利用する予定の分野を聞いたところ、CRM、財務・会計アプリケーションといったビジネスアプリケーションが 52%、ビジネスインテリジェンスが 36%でした。また、33%がクラウドベースのアプリケーション開発を行う計画であり、30%がデータのアーカイブ、29%がデータ分析となりました。

Yellowfin 社と Ingres 社によるクラウドベースの分析・レポートサービス SkyInsight は米国で既にスタートしました。利用料は 1 ヶ月単位の課金で、サーバ能力などのシステム規模、検索・レポートの複雑性、要求されるサービスレベル等によって決まってきます。

Ingres Corporation について

Ingres 社はデータから最大の価値を引き出すデータマネジメントソリューションを企業に提供するリーディング・プロバイダーです。世界中の多くの企業が、

- ・ ミッションクリティカルなトランザクションシステムを支える Ingres DB、
- ・ 蓄積されたデータから圧倒的な高速データ分析を可能にする VectorWise、
- ・ クラウド環境で各種アプリケーションを提供するマネジドサービス SkySafe

といった Ingres 社の製品とサービスを利用しており、圧倒的なプライス・パフォーマンスを享受しています。Ingres 社の顧客は、Lufthansa, Phillips, Lockheed Martin, Fujitsu, Irish Revenue, Sainsbury, Logica、そして世界各国の防衛部門など 10,000 社以上に渡っています。

Ingres 社の本社は米国カリフォルニア州の Redwood 市にあり、オフィスはニューヨーク、ロンドン、パリ、フランクフルト、アムステルダム、メルボルンなどにあります。

<http://www.Ingres.com>

<http://www.kknst.com/products/index.html?ingres>

Yellowfin について

Yellowfin は世界中でビジネスを展開しているビジネスインテリジェンス (BI) ソフトウェア

アベンダーであり、本社と開発部門はメルボルンにあります。Yellowfin は直感的に操作でき、非常に使い易い 100%Web ベースの分析・レポートソリューションです。

【本内容は、Ingres 社の 2011 年 5 月 24 日付けプレスリリースの翻訳です。】